

地域医療患者支援センター・がん相談支援センターだより



秋田大学医学部附属病院 地域医療患者支援センター・がん相談支援センター 発行

第59号

9月1日より入院前支援の予約制を導入しました

入院前支援では、外来の時点で入退院に関する医療的・社会的問題を把握し、多職種と連携してスムーズな退院に向けた準備を開始します。

入院前支援の流れ

外来診療で入院の予約が決まったら 入院前支援を受けてから入院となります。入院当日までの流れは次のとおりです。

診療科外来（入院が決まったら）

入院前支援の予約を取ってください

入院予約

★ 担当医へお願い ★

入院が決まったら、担当医師より「**入院前支援を受けて欲しいので、入院前支援窓口で予約を取って下さい**」と患者に説明し、「入院が決まったら」（資料1）を渡します。



入院前支援介入を納得していただくためには、担当医からの声かけが重要です

入院前支援の説明

★ 外来看護師・クラークへお願い ★

外来看護師又はクラークは、『入院が決まったら』を用いて入院前支援の説明をします。入院前支援依頼票（資料2）を記入し、クリニカルパス他必要な説明用紙を入院前支援専用ファイルに入れて患者に渡し、1階入院前支援1Aへ案内します。

入院前支援の窓口で説明を受けて、予約を取ってください。



↓ここからは入退院支援部門で担当します！



外来診療終了後、患者さんには当日中に入院前支援窓口1Aへ行ってもらいます

入院前支援（1A） （予約日の取得）

入院前支援受付

入院前支援専用ファイルを患者から受け取り、IDと名前を確認します。入院前支援専用ファイルに番号札を付け患者にも番号札を渡します。調整看護師に番号札のついた入院前支援専用ファイルを渡します。

入院前支援介入日の予約

調整看護師が患者に入院前支援の概要説明を行い、介入日を予約します。患者は予約票を受け取り、帰宅となります。※この時患者に入院時間診票、入院の案内、入院時書類を渡します。入院時間診票は自宅にて記入していただきます。

入院前支援の介入日 （入院前支援）

入院前支援受付

直接入院前支援窓口1Aへお越しいただき、受付をします。※予約取得日に渡した入院時間診票、入院の案内、入院時書類、お薬手帳を持参していただきます。

入院前支援実施

待合室で入院前支援動画を視聴し、その後クラークの説明、看護師の面談を受けていただきます。介入終了後帰宅となります。※入院前支援のみの来院であれば会計は発生しません



入院当日

入院受付

⑦番「入院案内」窓口で入院受付を行い、入院病棟へ案内されます

入院前支援って
具体的に何をやるの？



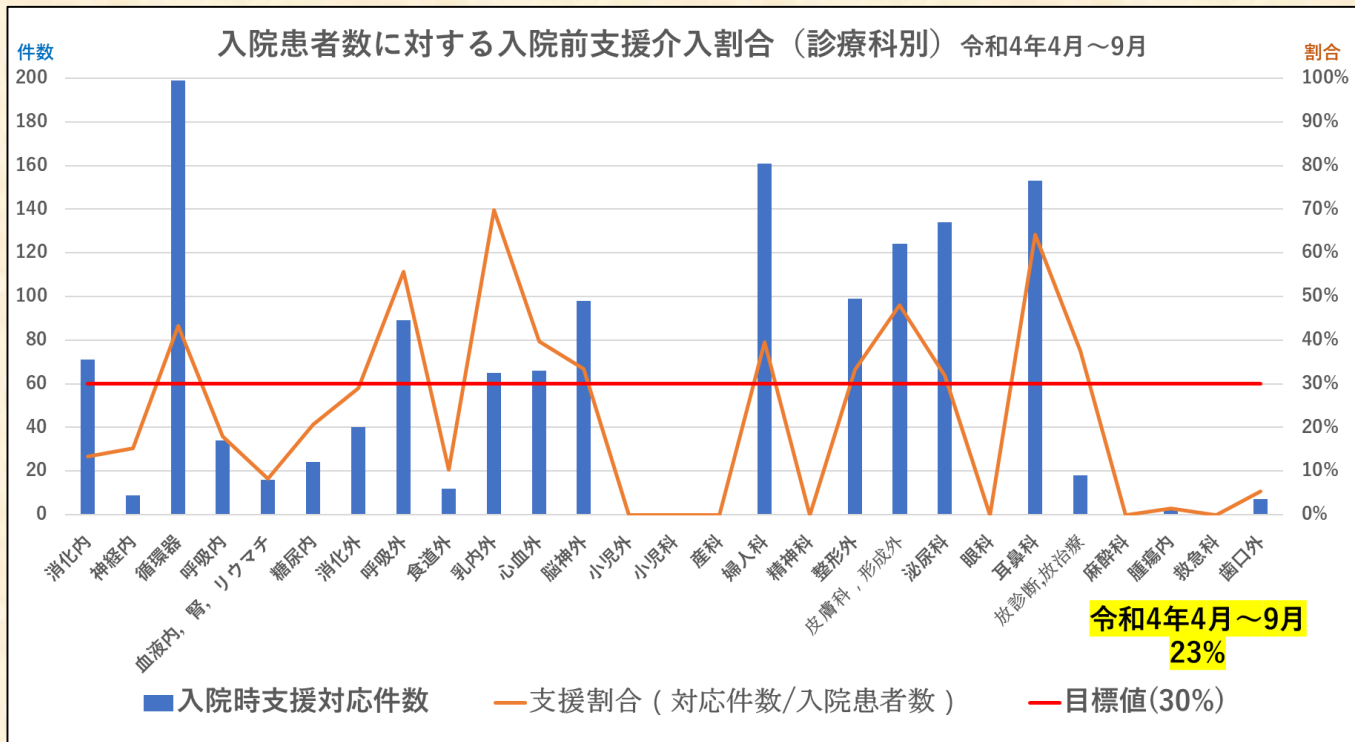
- 入院までの経過（患者情報の把握）の説明
- 日常生活の確認（利用サービス等の把握）
- 褥瘡に関する危険因子の評価
- 栄養状態の評価
- 服用中の薬剤の確認
- 入院中に行われる治療・検査の説明（クリニカルパスの説明）
- 入院に必要な手続きや入院生活の説明
- 入退院に対する不安軽減のお手伝い

★ 入院前支援の予約制導入後の状況 ★

9月の入院前支援予約取得率 . . . 82.9%

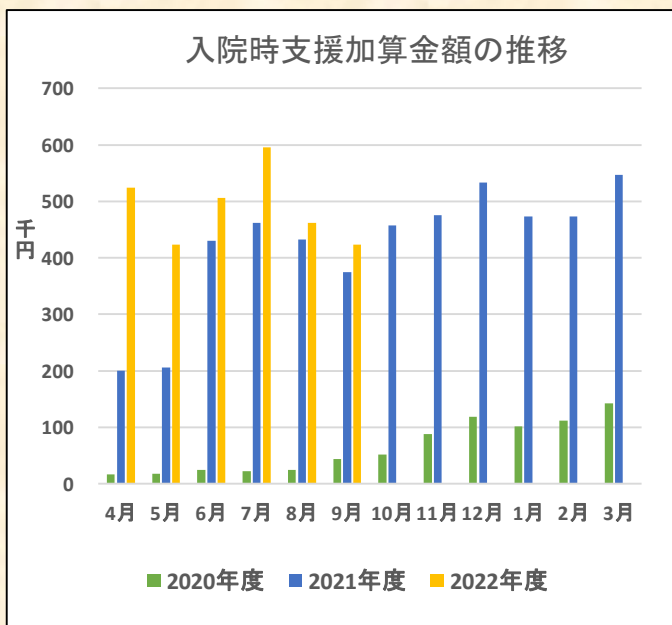
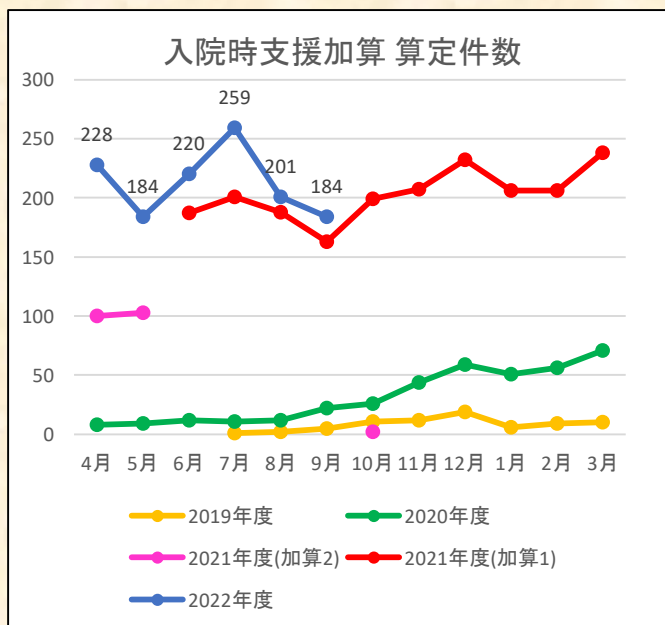
そのうち、入院前支援のみでの来院予約 . . . 40.8%





現在、入院前支援は24診療科に対応しております。
全入院患者数に対する入院前支援介入割合は2割程度です。
入院が決定した患者さんへの入院前支援介入のご案内、
入退院支援部門とのスムーズな連携について、ご協力をお願いいたします。

入院時支援加算の算定状況



算定件数・算定金額は、前年度より約1.4倍増加しています **UP!**